

関係各位

病害虫防除所長

令和6年度病害虫発生予察技術情報（第7号）の送付について

水稻（早期、普通期）におけるいもち病の発生について

6月中下旬の巡回調査では、早期稲における葉いもちの発生面積が、県中央部、中西部、西部で平年を上回り、県下全域では平年の約1.6倍となっています。普通期水稻では、中央部、西部で平年よりも発生が多く、県下全域では平年の1.3倍となっています（表1）。発病程度は全般的には低く、ほとんどが下位葉に病斑が見られる程度でしたが、中には進展型の病斑も確認されています。

BLASTAM(葉いもち発生予測システム)では、6月第5～6半旬に県内全域で連続して感染好適条件が出現していること(表2)、また向こう1か月の気象予報では、降水量は平年並または多いと予想されていることから、既発ほ場を中心に病勢が進展する恐れがあります。早期水稻では、進展型病斑が見られる場合には穂いもちの発生が懸念されます。

【防除対策】

- 1) 降雨が予想されるなど、いもち病の発生が懸念される場合には、出穂期前後に高知県病害虫防除指針（高知県農薬情報システム内の配信ファイルの閲覧に掲載、<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/haishinfile/list/kochi>）に従って防除を実施してください。必要に応じて追加の防除を実施してください。
- 2) 薬剤防除を行う場合は、周辺作物への薬剤の飛散に十分に気をつけてください。
- 3) QoI 剤（ストロビルリン系殺菌剤）耐性いもち病の発生を防ぐため、これらの剤の使用は作期を通じて1回としてください。

表1 高知県内の早期稲、普通期稲における6月中下旬時の葉いもち発生状況

	早期稲			普通期稲		
	発生面積(ha)		作付面積 (ha)	発生面積(ha)		作付面積 (ha)
	本年	平年		本年	平年	
東 部	18.6	27.3	621	2.4	10.2	356
中央部	658.1	520.3	3,324	50.5	28.9	1,195
中西部	101.9	71.0	637	110.9	147.4	2,173
西 部	647.5	260.6	1,188	148.7	48.6	826
計	1426.1	879.2	5,770	312.5	235.1	4,550

表2 BLASTAM(葉いもち発生予測システム)による感染好適条件の出現状況

日付	室戸岬	安芸	後免	高知	大柵	本山	本川	須崎	梶原	窪川	佐賀	中村	工川崎	清水	宿毛	日付
6/1	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	6/1
6/2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/2
6/3	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/3
6/4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/4
6/5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/5
6/6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/6
6/7	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	●	●	1	-	-	6/7
6/8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/8
6/9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	6/9
6/10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/10
6/11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/11
6/12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/12
6/13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/13
6/14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/14
6/15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/15
6/16	-	-	-	-	-	-	1	●	-	●	●	●	-	-	-	6/16
6/17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	6/17
6/18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/18
6/19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/19
6/20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/20
6/21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/21
6/22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/22
6/23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	6/23
6/24	-	3	●	-	-	-	●	-	●	-	-	3	●	-	●	6/24
6/25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	●	6/25
6/26	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-	●	6/26
6/27	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	6/27
6/28	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	●	●	-	-	6/28
6/29	-	●	-	-	●	●	●	●	●	●	-	●	-	-	-	6/29
6/30	-	-	-	-	●	●	●	●	●	●	-	-	3	-	-	6/30
7/1	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	3	3	3	-	-	7/1
7/2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/2
7/3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/3
7/4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/4
7/5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/5
7/6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/6
7/7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/7
7/8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/8

<用語説明>

●	感染好適条件	葉面湿潤時間がいもち病菌の感染に十分な10時間以上を満たしており、湿潤時間中の平均気温が15～25度、かつ前5日間の平均気温が20～25度で、葉いもちの大量感染に好適な条件が出現した場合。
4	準感染好適条件	湿潤時間中の平均気温は15～25度で、湿潤時間がやや不足。
3	準感染好適条件	湿潤時間中の平均気温は15～25でないが、湿潤時間は条件を満たす。
2	準感染好適条件	前5日間の平均気温は25度を超過しているが、湿潤時間は条件を満たす。
1	準感染好適条件	前5日間の平均気温は20度未満だが、湿潤時間は条件を満たす。
準感染好適条件とは、葉面湿潤時間、温度等の条件の一部が不足している場合。 これが続いても発病が始まるので、注意が必要。		
?	判定不能	欠測値があったため、判定できなかった場合。
-	感染好適条件なし	

お問合せは、病害虫防除所(TEL:088-863-1132)または環境農業推進課(TEL:088-821-4861)まで